

	牧師 山本護	司式 斉藤美沙子	奏楽 山本恵美
前 奏	黙想		祈 禱
讃 美 歌	15 我らのみかみは		讃 美 歌 243 ああ主のひとみ
祈 禱			献 金
信仰告白	使徒信条 566		讃 詠 547 いまささぐるそなえものを
聖 書	イザヤ書 53:5 ルカによる福音書 22:60~65		黙 禱 主の祈り 564
讃 美 歌	133 よはふけわたりぬ		頌 栄 540 みめぐみあふるる
説 教	『低みからのまなざし』		祝 禱 後 奏

ペトロが三度イエスを知らないと言ったのは、三人の者にそれぞれ疑いの目で見られたから。大祭司邸の中庭に焚かれた火で揺らぐペトロの不安な表情を思い浮かべる。ペトロをじっと見つめた女中が「この人も一緒に(イエスと)いました(22:56)」と言うと、殺気立っていた焚火の周囲はざわめき、ペトロはそれを否んでひとまず収まる(22:57)。その後も疑いの視線に射られ(22:58,59)、三度狼狽し、三度否んだ。過越祭の夜中に招集かけられた男たちの殺気、血走っている憎悪の目。そうした無数の目に射られて、ペトロは誇りや矜持を喪失した。と言うか、心の奥底の弱さや惨めさが露呈した。

夜明け近くに鶏が鳴き、「主は振り向いてペトロを見つめられた(22:61)」。イエスの視線がどういふものか福音書は語らない。またペトロがこの視線をどう感じたかも説明されない。しかし言葉で意味づけられていないこの「まなざし」、とても印象に残る。沈黙の重力にしばらく留まろう。まなざしの何かは、あえて言語化されていないので、言葉ではなくこの肌で、私たちの内臓で感じていよう。

殺気と憎悪と疑いの目で追い込まれたペトロ。イエスを否認するという「鎧」で危機を脱した。ところがイエスの静かなまなざしは、鎧や食い縛った歯を透過してペトロの最奥を照らす。非難など微塵もない、赦しの目だ。諦めではない、立ち直り(22:32)への視線だ。裁きではない、愛と祈りのまなざしだ。ペトロは「外に出て、激しく泣いた(22:62)」。赦されている真実を身に覚えるには、立ち直るためには、愛を受けるためには、「慟哭」という混乱と、混迷と、混沌が必要なかもしれない。

数時間前ペトロは「主よ、御一緒なら、牢に入っても死んでもよいと覚悟しております(22:33)」と答えていた。偽らざる決意で、仲間たちが霧散しても「ペトロは遠く離れて従った(22:54)」。私たちはそこからの出来事を知っているが、幾度もハラハラさせられる。そしてペトロと共にイエスのまなざしを受け、共に逃げて大泣きする。ペトロに寄り添うと、あのまなざしに不可思議な力を感じる。

大祭司邸を脱して一人慟哭しているペトロ。この時、邸内のイエスはどう扱われていたのだろうか。権力者の手下に侮辱され、殴られていた(22:63)。「そして目隠しをして、[お前を殴ったのはだれか。言い当ててみろ] (22:64)」と、手下のうっぶん晴らしで小突かれ、いたぶられていた(22:65)。

夜が明け現実が見えて来る。ペトロは隠れて慟哭しており、イエスは公然といたぶられている。この二つの光景のコントラストには何か意味があるのかもしれない。イエスはペトロよりもいっそう低い所において、そこからペトロを見つめ、弟子たちの「信仰が無くならないように祈って(22:32)」いる。結末めいた言い方になるが、神の子イエスは十字架の苦しみを負い尽くしているがゆえに、すべての者を立ち上がらせることができる。「立ち直ったら、兄弟たちを力づけてやりなさい(22:32)」という言葉は、それほど低みからの祈りなのだ。私たちの信仰的な業は、こうしたイエスの祈りによる。

「彼の受けた懲らしめによって、わたしたちに平和が与えられ、彼の受けた傷によって、わたしたちはいやされた(イザヤ 53:5b)」。使徒や私たちは「立ち直り、兄弟たちを力づける」。それはキリストが受けた傷によって、癒されるからだ。私たちが平安であるなら、キリストへの懲らしめを思い起こす。

人は関係性の中に存在すると言われている 彼らの目がそれぞれ私を捉え 私は地上で立体化する上から視線に力はないが 低みからのまなざしには威力がある キリストの低さは気づかない土台

4/16 の礼拝後に定期教会総会を開きます。会員の方は予定しておいてください。次主日 3/26 の礼拝は長崎哲夫牧師による説教。3/22(水)11:00~聖研・祈祷会。3/27(月)10:00~甲府聖研(YMCA)。

礼拝堂・集会所の住所：408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ：408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

メール komechan.olive@orange.zero.jp HP は「日本基督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。